

経営部会からの緊急要請

新型コロナウイルス感染者が著しく増加している1都3県（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）に対して7日、国の緊急事態宣言が再発出されました。昨年4月の発出時と異なり、今回は主に飲食店への時短営業、20時以降の不要不急の外出自粛等の「限定的な対応」となっていますが、今後の状況次第で対象地域・業種の拡大や期間延長等が予想されます。

こうした対応を踏まえたと昨年4～5月と同様に消費者・法人の行動自粛等によって燃料油販売量の大幅減少が予想され、SS経営に深刻な影響が出る懸念が懸念されます。

加えて今回は、昨年4月のような原油急落の情勢にはありません。逆に昨年末以降、原油上昇に伴う元売の仕切価格の引き上げが始まっており、緊急事態を前にして、すでに仕切り上昇分の転嫁不足に陥っているSSも多くなっています。今週も、原油コストベースでは大幅な値上げが推定されます。

2021年は、カーボンニュートラルに向けた取り組みが始まる大転換点であり、SS業界にとっては極めて大事な年となります。緊急事態宣言の再発出により厳しい局面となりますが、幸いにして我々には昨春の経験があります。昨春のように採算販売に徹することで、この危機を乗り越えてまいりましょう。

併せて、感染者数の飛躍的な増加に伴い、現場のSSスタッフの感染リスクが急速に高っております。スタッフの健康・安全を守るために手指消毒等の徹底を促すとともに、『ガソリンスタンドにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン』（内閣官房及び全石連ホームページ、ぜんせきWeb参照）を参考に、感染防止対策の徹底に取り組んでいただきますようお願いいたします。

緊急事態宣言が出されている1都3県はもとより、その影響が及ぶ可能性のある43道府県の組合におかれましてもこの危機感を共有していただき、全国のSSネットワークを守るため改めて下記の「要請事項」にお取り組みいただきますよう、傘下組合員のみなさまに周知徹底いただきますようお願いいたします。

【要請事項】

○SSの採算経営を再徹底し、最大の危機を乗り越えよう！

- ・危機感を持って原油価格動向を注視し、卸価格の変化を適切に販売価格に転嫁しよう！
- ・SS経営の「量」より「質」を実現しよう。採算販売こそが次世代への道しるべと認識しよう！

参考：2020年4月～5月（緊急事態宣言下）ガソリン販売量対前年比

	埼玉	千葉	東京	神奈川	合計	全国
4月～5月前年比	▲22.7%	▲20.5%	▲32.6%	▲22.1%	▲26.5%	▲22.6%

○コロナから、SSスタッフの健康・安全・雇用を守ろう！

- ・SSスタッフの健康と安全を守るため、「ガソリンスタンドにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を参考に、感染防止対策の徹底に取り組もう！

**採算販売の再徹底で、コロナ緊急事態から
従業員の雇用と会社を守ろう！**